

国際ロータリー 第2500地区 第4分区
遠軽ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

第3087回例会記録

日時：2023年 9月14日(木)12:30～

会場：ホテルサンシャイン2F

司会：加藤 幸徳 SAA

★開 会 点 鐘：高橋 義詔 会長

★国 歌：-

★R ソ ン グ：我らの生業

★四つのテスト：-



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ

2023~2024 Weekly Report No.10



9月 夜間例会
21日 親睦懇親会
(木) 18:00～

9月 会員卓話
28日 メディア委員会
(木) 12:30～ 佐藤 直也 委員

鶴見 誠一郎 RID2500 ガバナー スローガン：今こそ変わる勇気を！さあ、一步前へ
高橋 義詔 遠軽ロータリークラブ 会長 スローガン：継続は力なり

会長報告 高橋 義詔 会長③

こんにちは。最近になってやっと涼しくなってきましたが、まだまだコロナの流行は収まっていませんのでどうかご自愛ください。

さて、9月10日に遠軽ライオンズクラブの50周年記念式典及び懇親会に参加してまいりました。多くの参加者で盛大に開催され祝意を伝えてきました。

ロータリーとは関係ありませんが自衛隊家族会の研修会にて自衛隊第7師団を訪問してきました。第7師団は陸上自衛隊で唯一の機甲師団であり3個戦車連隊を中核とし、約200両の戦車が集中配備されているとのこと。元25普通科連隊長の遠藤氏が第7師団長を務められており、師団長自らの説明や戦車の体験搭乗を経験させていただきました。遠軽町の自衛隊への対応は素晴らしいと仰っていました。

来週は遠軽神社例大祭が開催されます。祭典委員長に遠藤利秀会員、私が副委員長となっております。御神輿の町内行脚もコロナ前同様に若集により声出し有りです。元気に実施されます。町内に元気を与えてくれることと思います。

本日は遠軽町長佐々木修一様①をお招きしてのゲスト卓話となっております。現在3期目で日々公務御多忙の中、お引き受けいただき感謝申し上げます。本日はよろしくお願い致します。

幹事報告 大西 孝拡 幹事

- 秋田豪雨災害支援金について
吉川会員と東海林会員より支援金をお預かりしましたので地区へ送金します。
- 地区大会について
10月8日(日)に紋別市で開催される地区大会の配車表を出席者へ配布、ご確認ください。
- ライラセミナー in 北見の基調講演について
10月14日(土)、北見市で開催されるライラセミナーの講演会(登山家野村良太氏)に同セミナー登録者以外でも参加できます。希望者は各自にて事前登録の上、ご参加願います。



委員会報告

◇本間 克明 前年度会員組織委員長④
前年度の久木ガバナーより当クラブに対し、会員増強・拡大賞が届いております。高井直前会長⑤に渡します。皆様のご協力に感謝申し上げます。

◇益井 伸也 親睦活動委員長
来月10月19日の夜間例会は遠軽青年会議所との合同例会です。まだ見ぬロータリーメンバーの可能性もあるかもしれませんので、ぜひ多くの会員のご参加をいただいで、盛大に開催させていただきたいと思っておりますので、どうぞご協力の方よろしくお願いたします。

【名前等後の○数字は写真とその中の番号】

本日のプログラム

ゲスト卓話

北海道・遠軽町の役割

遠軽町長 佐々木 修一 様①

今までは北海道庁と国に行き「お願い」ばかり言ってきましたが、遠軽がどういう役割を持っているのかということを理解してもらわないと、遠軽町のことだけ言ったら話になりません。

そこで、まず、遠軽町の基礎データです。

面積が1,332平方キロメートル、全国8位です。人口は今18,268人。財政破綻を再生するために平成17年に合併した。自治体の役割はインフラ、教育です。道路、水道など、インフラがなければ人は住みません。

教育は市町村の仕事として小学校、中学校があります。更に、福祉、医療、産業振興、雇用、そして防災。これらの役割を果たすために、財政と経済が大事です。

国は国道、国立大学などいろいろやっています。重要な安全保障と外交を担っています。

国は、敵から国民を守り、そして経済を回して、国民の生活を守ることです。当然、経済を回したり、国を守る人間作りは教育です。

一次産業振興局別ランキングでは、農業生産高は1番十勝、2番オホーツク。漁業生産高は1番オホーツク。森林面積も1番オホーツク。遠軽町1位。

我々のオホーツクというのは、いかに一次産業で成り立っているかということです。

遠軽町の就業人口の中で占める割合は、実は一次産業は8%を切るぐらい。しかし、一次産業があるから、遠軽町で皆さんがいろいろな商売がやれる。出先機関、出張所などもある。

遠紋地域の総面積はオホーツクの半分です。これは愛知県や千葉県とほぼ同じ面積です。これだけの広大な面積で、遠軽町はこの地方の一次産業を支える中心地としての存在意義があります。

近隣を含めて、当然、商業があり一次産業が支えているわけです。我々の北海道は一次産業で日本を支えているわけです。

医療の面では遠軽厚生病院がありますが、特に脳外科は今も北見に運ぶしかない。だから近隣市町にとって遠軽～安国通って北見に行く道路は大事です。道が画計を作って、国家公務員の医者を育て、配置する発想はないのかと思います。

もう一つは教育。これは遠軽高校です。遠紋地域に絶対必要不可欠。遠軽高校に支援するという事は一次産業を維持するためだと思っています。

今、遠軽高校の5クラスを何とか維持しなかったら、4になったら、もうガタガタになります。

幸いに遠軽高校に入りたいていう子が今5、60人ぐらいいる。医療と教育、この二つがなければ、オホーツクの遠軽という意味がなくなってしまう。

道の駅スキー場も町の足を引っ張るようなことがあれば、いつでも潰してと職員に言っている。

なぜ合併せざるを得なかったか、財政を潰してきたからです。そこにはもう絶対戻さないっていうのが私の一番の最終的な目標です。

医療と教育を支えている根っこにあるのが自衛隊員と家族。生徒もいるわけで、莫大なお金が交付税という形で入ってくる。

また、「下宿」に補助金をだしていますが、遠軽高校に町外から来た生徒は必ず住民票を移すので、交付税にカウントされます。

持続可能なまちをこれから作っていかねばいけません。何を我慢し何を作って守るかということ。ただ行政改革と言うだけじゃなく、みんなが本当に自分の家だったらどうする、自分の会社だったらどうする、最終的に何を守るかを考えなきゃいけないと思います。

北海道は広大な面積に人口が点在してるから、コスパは悪い、一番は病院。それから、JR、石北線。人のいないところにずっと線路を走らせて維持していくから収支悪いのは当たり前。

しかし、広大な面積に人口が点在しているから食料を生産できるのです。一次産業を守っているのは我々です。食料の安全保障を我々が守っているんです。国を守る自衛隊の演習場として使われているのも、訓練できる広大な場所が北海道にしかないからです。

北海道の価値を都市部の人に理解してもらわなければならないと私は強く思っています。

我々の地域のあり方、そしてこれからどうしなければいけないか、それはどういう問題があるか。我々は自分が持っている価値を皆で、特に遠軽を中心に発信をしていきたいと思っています。

【木村副会長②と佐々木町長①が記念撮影】

ニコニコ BOX 2023-24年度合計 153,000円

☆閉会点鐘：高橋義詔会長 ☆今号会報担当：石井朋子委員
2023-24_10th-02

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会
須藤順一 出席委員長	9月7日	43	41	25	10	85.4%		委員長：東海林勉 副委員長：佐藤直也
	9月14日	43	41	30		73.2%		委員：石井朋子 植村涼子 奥山雅行 棚橋 忠 山田荘一

2023-2024年度 国際ロータリー

会長：ゴードン R. マッキナリー(スコットランド)

第2500地区ガバナー：鶴見 誠一郎(紋別港RC)

第4分区分ガバナー補佐：伊藤 晴之(紋別RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：高橋義詔 副会長：木村一則

会長エレクト：乾 淳 幹事：大西孝弘

会計：島田光隆 S A A：加藤幸徳

直前会長：高井一博 事務局員：岡本奈津美

◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南1丁目 遠軽商工会議所内

Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com

【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-

42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

